

TRAFFIC ADVICE ★交通安全活動をサポートする

交通安全を考えるー安全教育と企業責任ー

11月2日、「07トラフィック・セーフティ・フォーラムin浜松」が交通安全教育センターレインボー浜松で開催された...



企業の交通安全教育の事例が紹介された

使った教育を... 学習内容... 教習過程に... 教育手法... ションからコ...



低μ路(すべりやすい路面)ブレーキ体験

分けることが大切と述べた。基調講演IIは、堀内武徳・堀内経営研究事務所所長による「道路交通法改正と企業責任」...



堀内武徳・堀内経営研究事務所所長



小川和久・広島国際大学心理学部准教授

交通安全を考えるー交通安全教育の進め方ー

11月6日には、鈴鹿サーキット交通安全教育センターにて「07トラフィック・セーフティ・フォーラムin鈴鹿」が行われた...

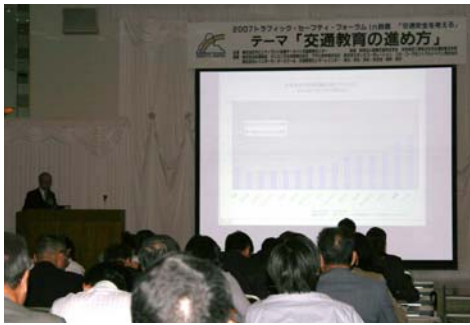
午前中は、矢橋昇・交通・社会教育問題研究所長による基調講演「交通安全教育の方向性」...

午後の特別講演の講師は、太田博雄・東北工業大学工学部教授と、長江啓泰・日本大学名誉教授...

ドライバーは、実際より自分の運転行動を高く評価する傾向がある...



新しい教育プログラムを参加者が体験した



交通安全教育の方向性について講演が行われた



矢橋昇・矢橋昇事務所所長

「交通安全教育の方向性」について講演が行われた。田氏は「正しい自己理解と安全運転ー自己評価技能教育ー」というテーマで講演...

講演の間には、会場に展示された自動車シミュレーターを実際に体験する参加者もみられた...

NEWS REVIEW

第27回交通安全シンポジウム

飲酒運転の根絶を目指してー家庭・職場・地域の果たす役割

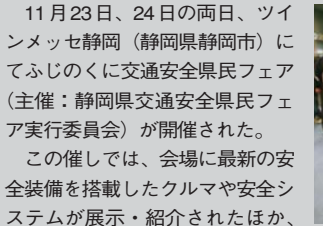


11月14日、栃木県総合文化センター(栃木県宇都宮市)にて第27回交通安全シンポジウム(主催:内閣府、栃木県、宇都宮市)が開催された...

開会式の後、まず、柿岡健三・栃木県警察本部交通部長による基調報告、鈴木由紀生・愛国学園大学教授...

ふじのくに交通安全県民フェア

子どもから高齢者まで交通安全を身近にとらえるフェア



11月23日、24日の両日、ツインメッセ静岡(静岡県静岡市)にてふじのくに交通安全県民フェア(主催:静岡県交通安全県民フェア実行委員会)が開催された...

この催しでは、会場に最新の安全装備を搭載したクルマや安全システムが展示・紹介されたほか、交通安全体験コーナーやキャラクターショーなど大人から子どもまで楽しめる様々な交通安全イベントが行われた...



(株)今仙電機製作所

子どもたちへの自転車教育を通じて、地域に貢献する



一人ひとりの運転を見て、適切なアドバイスをを行う友の会のメンバー

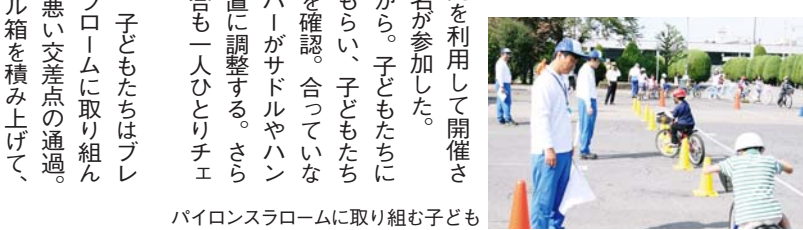


見通しの悪い交差点での安全確認の大切さを指導

「従業員の子どもの対象にした自転車教室だけでなく、私たちが地元の幼稚園や小学校などに出向いて、『あやとりい』などの教材を活用しての指導も検討しています」と、赤坂課長は今後の抱負を語る。

(株)今仙電機製作所(愛知県犬山市)は、自動車用のランプやシートアジャスター(シートの調整機構)などを製造する会社である。今年、同社の各部署を代表する従業員の有志で構成される「交通安全友の会(以下、友の会)」が地域貢献の一環として、子どもへの自転車教育を始めた...

安全な乗り方や、子どもに話しかける時は視線を子どもと同じ高さにするなど、指導する上で参考になる話ばかりでした。「第一回交通安全友の会 自転車教室」は、10月20日午前9時から11時まで同社の敷地内を利用して開催された...



パイロンスラロームに取り組む子ども

- 活動短信 ●交通安全教育センター 11月
交通安全教育センターの活動報告。各支部の活動内容、イベントの様子、今後の予定などを紹介している。